

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください  
**業種確認・売上高計算書** (新型コロナウイルス感染症)

5号

5号(イ)⑥

■業種確認

- ・記入例をご確認のうえ記載ください。
- ・対象とする指定業種を確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。
- ・減少の割合(A,E)、減少率(I,K)が5.0%丁度になった場合は、千円単位ではなく1円単位で記入(入力)して再計算してください。

対象とする指定業種名 (ア)	具体的な事業内容(イ)

金融機関とりまとめ申請時は必須入力	
細分類番号(ウ)	指定業種名(エ)

※日本標準産業分類の指定業種名、分類番号と必ず一致させてください。

■売上高計算書

この様式のA~Hは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

(千円未満切り捨て)

最近1か月分の売上高及びその後2か月の売上高見込み

最近 対象とする指定業種の売上高	年 月 B 千円	年 月 F7 千円	年 月 F1 千円	Bの月の後2か月間の 合計売上高 F = F7 + F1 千円	3か月間の 合計売上高 B + F 千円
最近 企業全体の売上高	年 月 J 千円	年 月 L7 千円	年 月 L1 千円	Jの月の後2か月間の 合計売上高 L = L7 + L1 千円	3か月間の 合計売上高 J + L 千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前までさかのぼった最近同期の売上高明細表

影響を受ける前の 最近同期 対象とする指定業種の売上高	年 月 C 千円	年 月 G7 千円	年 月 G1 千円	Cの月の後2か月間の 合計売上高 G = G7 + G1 千円	影響を受ける前の合 計売上高 C + G 千円
影響を受ける前の 最近同期 企業全体の売上高	年 月 D 千円	年 月 H7 千円	年 月 H1 千円	Dの月の後2か月間の 合計売上高 H = H7 + H1 千円	影響を受ける前の合 計売上高 D + H 千円

【最近1か月の企業全体の売上高に対する指定業種の売上高の減少額の割合】

$$\frac{C - B}{D} \times 100 = A \%$$

(1) (ア)の割合(実績)  
※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【3か月間の企業全体の売上高に対する指定業種の売上高の減少額の割合】

$$\frac{C + G - B + F}{D + H} \times 100 = E \%$$

(1) (イ)の割合(実績見込み)  
※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【最近1か月の企業全体の減少率】

$$\frac{D - J}{D} \times 100 = I \%$$

(2) (ア)の減少率(実績)  
※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【3か月間の企業全体の減少率】

$$\frac{D + H - J + L}{D + H} \times 100 = K \%$$

(2) (イ)の減少率(実績見込み)  
※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実と相違ありません。

年 月 日

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)

金融機関、担当税理士等確認欄  
上記内容について確認しました。

印

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください  
**業種確認・売上高計算書** (新型コロナウイルス感染症)

5号

5号(イ)⑥

■業種確認

- ・記入例をご確認のうえ記載ください。
- ・対象とする指定業種を確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。
- ・減少の割合(A,E)、減少率(I,K)が5.0%丁度になった場合は、千円単位ではなく百円単位で記入(入力)して再計算してください。

売上の大きい順に記載してください。

対象とする指定業種名(ア)	具体的な事業内容(イ)
内装工事業	壁紙工事
衣服製造販売	婦人服・子供服を製造販売している。 販売先は主に小売店。製造は外部工場に委託。
かばん小売業	店舗でかばんを販売している。

金融機関とりまとめ申請時は必須入力	
細分類番号(ウ)	指定業種名(エ)
0782	内装工事業
5122	繊維・衣服等卸売業
5791	かばん・袋物小売業

※日本標準産業分類の指定業種名、分類番号と必ず一致させてください。

業種名については、必ず指定業種名通りに記載してください。

□指定業種の一覧

- ・中小企業庁HP  
[https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu\\_net\\_5gou.htm](https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.htm)

□どの業種か不明な場合

- ・e-Stat (政府統計の総合窓口)  
<https://www.estat.go.jp/classifications/terms/10>

※委託製造の場合、製造業ではなく、卸売業に分類

■売上高計算書

この様式のA~Hは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

(千円未満切り捨て)

最近1か月分の売上高及びその後2か月の売上高見込み

最近	4年2月	4年3月	4年4月	Bの月の後2か月間の合計売上高	3か月間の合計売上高
対象とする指定業種の売上高	B 200 千円	F7 210 千円	F4 205 千円	F = F7 + F4 415 千円	B+F 615 千円
最近	4年2月	4年3月	4年4月	Jの月の後2か月間の合計売上高	3か月間の合計売上高
企業全体の売上高	J 400 千円	L7 405 千円	L4 410 千円	L = L7 + L4 815 千円	J+L 1,215 千円

※「最近1か月」とは、申請月の前月または前々月を指します。

12月に申請の場合  
 <最近1か月での比較月例>  
 10月・11月・12月  
 または  
 11月・12月・1月

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前までさかのぼった最近同期の売上高明細表

影響を受ける前の最近同期	31年2月	31年3月	31年4月	Cの月の後2か月間の合計売上高	影響を受ける前の合計売上高
対象とする指定業種の売上高	C 250 千円	G7 240 千円	G4 235 千円	G = G7 + G4 475 千円	C+G 725 千円
影響を受ける前の最近同期	31年2月	31年3月	31年4月	Dの月の後2か月間の合計売上高	影響を受ける前の合計売上高
企業全体の売上高	D 500 千円	H7 505 千円	H4 510 千円	H = H7 + H4 1,015 千円	D+H 1,515 千円

【最近1か月の企業全体の売上高に対する指定業種の売上高の減少額の割合】

$$\frac{C - B}{D} \times 100 = \frac{250 - 200}{500} \times 100 = A \quad 10.0\%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【3か月間の企業全体の売上高に対する指定業種の売上高の減少額の割合】

$$\frac{C+G - B+F}{D+H} \times 100 = \frac{725 - 615}{1,515} \times 100 = E \quad 7.2\%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【最近1か月の企業全体の減少率】

$$\frac{D - J}{D} \times 100 = \frac{500 - 400}{500} \times 100 = I \quad 20.0\%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【3か月間の企業全体の減少率】

$$\frac{D+H - J+L}{D+H} \times 100 = \frac{1,515 - 1,215}{1,515} \times 100 = K \quad 19.8\%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実と相違ありません。

金融機関、税理士等の記入欄

令和4年3月1日

社名・代表者名  
 (個人事業者は屋号・氏名)

●●株式会社  
 代表取締役 ●●●●

金融機関、担当税理士等確認欄  
 上記内容について確認しました。

○○信用金庫○○支店  
 支店長 ○○ ○○

印